

ヨコハマの国際事業の  
主な動きをお届けする

# YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 28 年 12 月 26 日  
【発行】横浜市国際局政策総務課  
企画担当 045-671-3826  
ki-somu@city.yokohama.jp



【アディスアベバ市のカイゼン機構の皆さんと】

## エチオピア連邦民主共和国アディスアベバ市一行が来浜しました

11月30日に、エチオピア連邦民主共和国アディスアベバ市のカイゼン機構所長をはじめとするメンバーが横浜市を訪問しました。一行は、公共サービスや人材育成、中小企業支援等の分野も対象に、現地で適用可能な「カイゼン（＝改善）」について理解を深めるために市内企業を視察しました。また、横浜市経済局から横浜経済の特徴や中小企業支援を含む産業政策についてのプレゼンテーションを行ったほか、国際局長との面会も行われました。

※アディスアベバ市はエチオピアの首都であり、アフリカ連合の本部が設置されるなど、アフリカ地域の外交の中心地のひとつです。



(プレゼンテーションの様子)



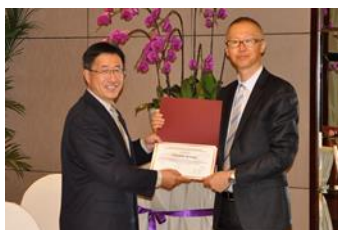
(国際局長とカイゼン機構所長)

## 都市間国際協力管理プログラムに国際局職員が参加しました

12月5日～9日に、上海にて開催された、「2016年アジア・オセアニア地域における都市間国際協力管理プログラム」に、上海市から横浜市へ参加要請があり、国際局から国際政策部担当部長が参加しました。

2013年から上海市が主催している本プログラムは今年4回目を迎え、アジア・オセアニアの各都市における経済や社会発展の促進を目的として、都市間交流を積極的に推進しています。

今回は「健康・医療」をテーマに6か国の自治体が参加し、各都市の取組を共有するとともに、横浜市の国際政策等について広くアピールしました。



(プログラムの様子)

## フィリピンでシティネット実行委員会に出席しました

11月23日～24日にかけて、フィリピン共和国マカティ市においてアジア太平洋都市間協力ネットワーク（シティネット）の第34回実行委員会が開催され、国際局職員が出席しました。委員会では、各分科会や各都市から今年の活動内容について報告し、来年以降の活動について議論を行いました。

また、11月26日～29日にかけては、総務局職員、消防局職員、国際局職員が同国のイロイロ市を訪問し、防災力強化のための研修を実施しました。研修では、イロイロ市の防災・救急医療関係者等を対象に、大型台風を想定した災害対策本部図上訓練や、救急搬送訓練等を行い、参加者からは多くの気づきや学びが得られたとの反響がありました。



(救急搬送訓練の様子)